

小田急沿線 自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

はるひ野駅～黒川駅コース

多摩丘陵の眼下に広がる景観を眺め、
小鳥のさえずりに耳を傾けるコースです。

コース内の主なみどころ



【① よこやまの道】

この道は古代より武蔵野と相模野の双方を眺められる高台にあり、西国と東国を結ぶ要衝として活用されていました。東西に延びる尾根筋には、鎌倉古道が南北に交差し、尾根道にはサクラ、コブシのほか、5月に淡紫色の花をつけるヒメシャガが見られます。



【② みはらし緑地】

この緑地は、稲城市と多摩市の境目にあり、2004年に完成した展望公園です。芝生に覆われた緩斜面にはベンチや滑り台が配置され、眼下に若葉台ニュータウンの街並みを一望することができ、美しい夜景を楽しむことができます。



【③ 天王森公園・八坂神社】

多摩市の中で最も標高が高く、眺望の良さから東京百景に選ばれています。鎮守の森の雰囲気がある八坂神社の境内には、一等三角点が設置され、神社の参道には市の天然記念物に指定されているスダジイが見事な板根を見せています。



【④ 若葉台公園】

この公園は、上谷戸川の最上流部に位置し、災害時に水を供給する若葉台給水所がある多目的防災公園です。半円状の大斜面には、シバザクラが植栽され、野球やテニスといったスポーツや憩いの場所として多くの市民に親しまれています。



【⑤ 上谷戸親水公園】

「かさやと橋」から「上谷戸大橋」に至る上谷戸川内に整備された親水公園です。夏には、ホテルの里でゲンジボタルの乱舞が見られ、秋には、アーチが美しい上谷戸大橋下の水車小屋付近で紅葉に彩られた美しい景観を楽しめます。



【⑥ 黒川東営農団地】

周辺の農家が共同経営している農園には、サツマイモや落花生が作付けされており、小学生の農業体験や幼稚園・保育園のイモ掘り遠足に利用されています。この場所は高台にあり眺望も良く、多摩丘陵の自然景観を満喫することができます。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中!

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

小田急電鉄

検索

www.odakyu.jp



小田急沿線
自然ふれあい歩道
コースマップ



ルート 合計約6.0km

メインルート はるひ野駅 630m、黒川よこみね緑地 300m、よこやまの道 600m、みはらし緑地 390m、天王森公園・八坂神社 700m、若葉台公園 810m、上谷戸親水公園 1280m、三沢川 600m、黒川東営農団地 690m、黒川駅



2015年10月5日現在 ※本マップに記載の情報は、道路状況などにより変更が生じている場合があります。